

7月14日（木） 水道キャラバン



4年生は社会科の学習で、水が家庭に届くまでの仕組みを調べてきました。今日は、その学習のまとめとして、東京都水道局の方をゲストティーチャーにお招きし、水道キャラバンの授業を行いました。ダムや浄水場といった、水をためたりきれいにしたりする各施設の役割を楽しく学習することができました。また、薬品を使って汚れを沈める「沈殿」、オゾン力で水のおいを消す「高度浄水処理」、目に見える汚れを取り除く「ろ過」の実演を見学しました。処理前後で水が透き通り、きれいになっていく様子を見て、驚きの声があがっていました。「教科書に書いていなかったことも知ることができた！」「もっと水を大切にしようと思う。」といった感想を發表していました。

生活の中で必要不可欠な水は、さまざまな工夫と働く人々の努力によって支えられていることを、改めて気付いた子どもたち。日頃から、水を少しでも大切にしていこうとする意識が育っていった欲しいと思います。